



巡礼その四十九 山形

2017年9月1日

4時起床、4時40分タクシーで恵比寿駅へ、JRで東京へ行き大好きな大船軒のサンドウィッチを買う。妻はシラス弁当を買う。9時山形着、駅レンタカーで今年は新幹線イヤーなので特別にラッピングされた派手なフィットを借りる。まずは市内にある古い建物を見学する。とても変わった建築の病院旧済生館本館、旧山形師範学校本館・講堂、山形県旧県庁舎及び県会議事堂などを見学。旧県庁舎ではボランティアの人の説明を聞いた。たびたび映画のロケに使われるそうで、「るろうに剣心」でも使われたそう。今回のテーマの一つは古いモダンな建物と石鳥居である。山形はとても古い10世紀から12世紀の石鳥居が残っている。日本最古と言われる「元木の石鳥居」「鳴沢の石鳥居」を見学して天童に向かう。天童では「元木の石鳥居」「鳴沢の石鳥居」と並んで最上三鳥居と言われる「清池の石鳥居」、凝灰岩で彫られた生け込み式石仏が5体安置されている石仏寺を見学する。お昼になったので近くの食堂で生姜焼き定食、妻は冷やしラーメンを食べる。妻は冷やしラーメン初デビュー。旧東村山郡役所を見て東根石鳥居（与次郎）、さらに村山石鳥居、を見学。ここから新庄に向かう。重文の八幡神社を見学し、市内の新庄城跡にある天満神社へ行く。茅葺き屋根の素敵な神社である。今夜の宿がある肘折温泉へ向かう。美しい水田を抜けて、やがて山道に入ると今度は真っ白い花が綺麗なソバ畑に変わる。やがて巨大なループを降りて温泉に到着。肘折温泉は火山活動でできた窪地で温泉はマグマの上に位置する。また冬は4m以上の積雪がある。周囲を山に囲まれ、全く陸の孤島である（雪が深いと周囲との連絡が途絶える）。温泉街の旅館まではとても狭い道を通る。今夜の宿「丸屋」は中心部の共同浴場の前にある古い旅館だ。着いたのが5時で共同浴場は6時までなので、まずは共同浴場へ。無色透明で41度くらいであろう。宿に戻り宿の貸切風呂へ行く。茶褐色のお湯で40度くらいでとても良い。その後男湯へ行くと寝湯もあるが、体が合わなく落ち着かない。部屋は畳にベッドである。夕食が素晴らしい。ワラビのおひたし。インゲンとトマトのゴマよごし、フキの煮物、ナスの

煮物、カボチャとインゲン、ナスの天麩羅（天つゆ付き）など野菜がとても美味しい。全て地野菜である。鮎の塩焼き、定番の芋煮、山形牛 A-5ステーキ、納豆汁、とろろご飯で大満足。9時に寝る。

9月2日

4時起床、男性風呂、その後家族風呂へ、そして朝市へ。野菜がとても美味しいそうであるが旅行者なので買えない。南蛮味噌は保存が効くので違う農家の人3人から3種類買った。7時45分朝食、マスの塩焼きとタジン鍋の野菜が美味しい。この辺りは有名な野菜の産地である。米どころなので夕食と朝食ではお米が違う。食後のコーヒーがとても美味しかった（意外）。まずは羽黒山に向かって出発。駐車場に車を止め隋神門を抜け石段を降りると杉並木の中に小さな神社が集まっている。空気が美味しい。更に進むと赤い橋があり滝が見える。そこに白装束の人たちが集まっている。目的の五重塔は少し登ったところに建っている。周りの杉に溶け込んでいる。素晴らしい。全国色々な五重塔を見てきたが、ベストの塔である。空気をたっぷり吸い込んで駐車場に戻る。今度は有料道を使って山頂へ行く。羽黒山三神合祭殿は観光客が多い。ここにも小さな神社が横一列に七社並んでいる。車に戻り近くにある羽黒山正善院黄金堂（閻魔）へ行き、閻魔と十王、仏足石を見て酒田へ行く。途中、旧東田川郡役所及び郡会議事堂を見学。内部は郷土展示室になっており、藁細工がすごい。お昼になったので酒田市内にある寿司屋「こい勢」に寄る。おまかせでスミカ、ノドグロ、タチウオ、アマダイ、ジガニ、イワシ、ウニ、トロ、ウマズラ、エビで3000円である。そのほかカッパ、鉄火、この季節最後の岩ガキを食べる。絶品であった。コスパもすごい。今回のメイン吹浦十六羅漢岩へ行く。海岸沿いの道を北上、少し迷うが駐車場に着く。晴天になってしまっていてコントラストがキツイ。磯の岩に16羅漢が彫られ、釈迦牟尼、文殊、普賢の両菩薩、観音、舍利仏、目蓮の三像を合わせて22体が岩礁に刻まれている。見て回れる遊歩道はないので岩に登ったり、降りたり、滑りやすいので大変だ。そのうち4、5体はわからない。もう汗だくである。酒田市内に戻り日和山公園にある旧酒田灯台と池に浮かんでいる北前船を写す。天正寺へ行き、三十三観音を見る。この中に船の帆の形の石に彫った観音がある。鶴岡市内にある致道館へ行くがもう5時になるので明日にして本日の宿あつみ温泉へ行く。道路は海岸線を通りとても気持ちが良い。太陽が沈み始めてとても美しい。日本海側は夕方がベストである。「萬国屋」は老舗の旅館で今回は源泉掛け流しの露天風呂付きの部屋である。まずは大浴場へ行く。ここもなかなか良い。しかし部屋の風呂は最高である。二人が十分入れる檜風呂でここに源泉がかけ流されている。夕食はアワビと米沢牛でとても美味しい。9時半に寝る。

9月3日

3時に起きて部屋の露天風呂に入る。最高である。一度寝て5時半ごろまた入る。6時半に朝食。まず宮泉寺に石仏を撮りにいく。全ての石仏に赤い前掛けがかかっている。水上八幡神社は重文で蛙股の彫刻が良い。狛犬も面白い。この神社は参道も苔むしてとても雰囲気がある。鶴岡市内に石敢当（最北端）があるが見つからない。二人に聞いてやっとわかった。石敢当は普通沖縄や九州に多いので東北では珍しい。鶴岡にも石鳥居があるが桃山時代で古くはない。加茂水族館へ行く。9時15分ですでに駐車場は満車である。クラゲはとても綺麗でたのしい。鶴岡市内に戻り、致道博物館へ行く。目的は庭園にある石仏で、福島県独特の阿弥陀三尊来迎石仏だ。おそらく福島からこちらに移されたものであろう。博物館も北前船で使われた色々なものが展示してあり面白い。その後大宝館や鶴岡カトリック教会天主堂を見学する。11時30分になったので友人のオススメの「いろは食堂」へ行くが、すでに駐車場は満車で待っている車が数台いる。あきらめて金峯神社へ行く。とてもきつい坂を登ってやっと着くが、ここにあるのは拝殿で本殿は山の頂上にあるらしい。諦めて、名水を飲んで、寒河江に向かう。山形自動車道は山の中、月山や湯殿山を抜けていく。とても景色が良い。不思議なことに途中の高所で一般道になり、また有料になる。この一般道のところにある日本蕎麦屋でお昼にする。私は天ぷら蕎麦、妻はゲソ天蕎麦大盛りを食べる。とてもおいしい。寒河江の本山慈恩寺は大きなお寺で参拝客も多い。三重塔・山門などを写す。今回の旅行の最後、旧西村山郡会議事堂・旧西村山郡役所を見学する。山形駅でレンタカーを返却して駅ビルでコーヒーを飲む。平田牧場のロースカツ弁当を買い、新幹線の中で食べる。